

令和 7 年度 第 4 回高士区地域協議会 次第

日時：令和 7 年 7 月 18 日（金）午後 6 時 30 分～

会場：高士地区公民館 大会議室

1 開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 報告事項

雄志中学校と牧中学校の統合について

(2) 自主的な審議

自主的審議事項について

4 その他

(1) 次回開催日程について

・日時：令和 7 年 月 日（ ）午後 6 時 30 分～

・会場：高士地区公民館 大会議室

(2) その他

5 閉会

〔資料・配布物〕

○事前 ・次第

- ・資料 1 牧中学校の廃止について（諮問）
- ・資料 2 牧中学校の廃止について（答申）
- ・資料 3 雄志中学校と牧中学校の統合について
- ・資料 4 高士区地域協議会分科会 集計結果について
- ・資料 5 高士区地域協議会「高士区へお聴きしたいこと」骨子案
- ・参考 1 津有区地域協議会町内会に「お聴きしたいこと」の骨子について
- ・参考 2 津有区地域協議会 質問票



上教総第 4 3 8 号
令和 7 年 6 月 1 9 日

牧区地域協議会
会 長 西 山 新 平 様

上越市長 中 川 幹 太
(教育委員会教育総務課)

牧中学校の廃止について（諮問）

下記の事項について、上越市地域自治区の設置に関する条例第 7 条第 2 項の規定により意見を求めます。

記

諮問第 100 号 牧中学校の廃止について
※ 諮問内容については、別紙のとおり

〔諮問理由〕

牧中学校の学習環境の改善に向けて、同校の保護者と意見交換を重ねるとともに、地域住民の意向を把握した上で検討を行った結果、雄志中学校との統合により望ましい学習環境を確保する必要があると判断したことから、牧中学校の廃止に関し、牧区の住民の生活に及ぼす影響という観点から意見を求めるもの



別紙

現況	諮問内容								
1 設置 学校教育法（昭和22年法律第26号）第38条及び第49条の規定に基づき、上越市立中学校を設置する。 2 学校の名称及び位置 <table><tr><th>名称</th><th>位置</th></tr><tr><td>上越市立牧中学校</td><td>上越市牧区小川 1752 番地</td></tr></table>	名称	位置	上越市立牧中学校	上越市牧区小川 1752 番地	1 廃止する中学校等 <table><tr><th>名称</th><th>廃止予定日</th></tr><tr><td>上越市立牧中学校</td><td>令和9年3月31日</td></tr></table> ※同年4月1日付けで上越市立雄志中学校に編入統合予定	名称	廃止予定日	上越市立牧中学校	令和9年3月31日
名称	位置								
上越市立牧中学校	上越市牧区小川 1752 番地								
名称	廃止予定日								
上越市立牧中学校	令和9年3月31日								

※ 学校の状況等については参考資料1のとおり、位置図については参考資料2のとおり



参考資料 1

学校の状況等

○ 建物の概要

項目		牧中学校	(参考) 雄志中学校
敷地面積		24,104 m ²	19,128 m ²
屋外運動場面積		8,987 m ²	12,427 m ²
校舎	延床面積	2,920 m ²	3,461 m ²
	建物構造	鉄筋コンクリート造 3 階建	鉄筋コンクリート造 3 階建
	建築年月	昭和 61 年(1986 年)9 月	昭和 63 年(1988 年)11 月
体育館	延床面積	854 m ²	1,243 m ²
	建物構造	鉄筋コンクリート造 2 階建	鉄骨造 2 階建
	建築年月	昭和 62 年(1987 年)12 月	平成 2 年 (1990 年) 2 月
改修履歴		※大規模改修等なし	R 6 体育館大規模改修 (外壁、屋根、トイレ、給水改修)

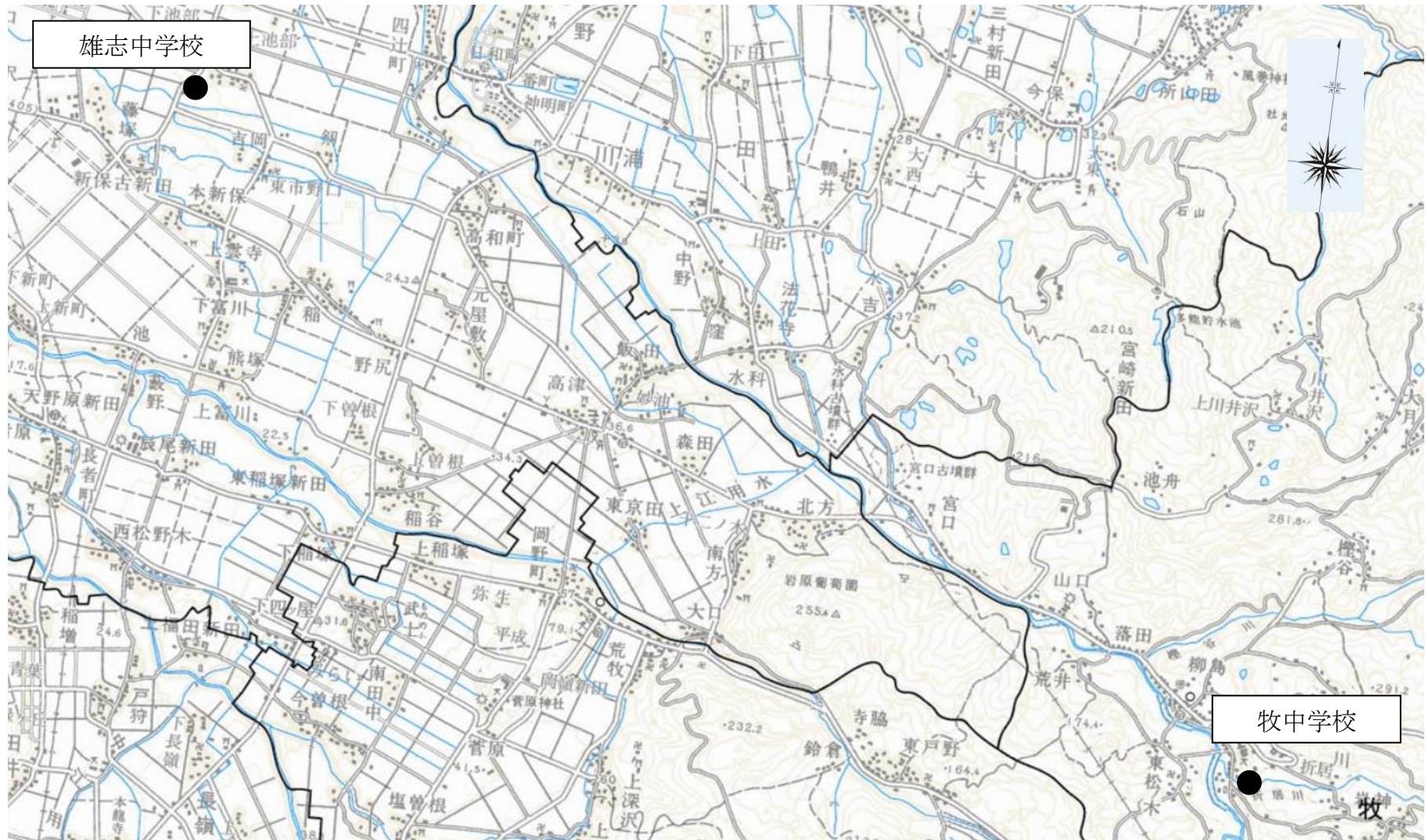
○ 生徒数の推移（見込み） ※網掛けは複式相当の学級。特別支援学級の生徒数を含む人数

学校名 学 年	牧中学校				(参考)雄志中学校				(参考)牧中学校・雄志中学校の合計			
	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計
令和6年度	7	6	6	19	43	54	39	136	50	60	45	155
令和7年度	7	7	7	21	38	43	55	136	45	50	62	157
令和8年度	6	7	7	20	51	38	43	132	57	45	50	152
令和9年度	7	6	7	20	54	51	38	143	61	57	45	163
令和10年度	7	7	6	20	45	54	51	150	52	61	57	170
令和11年度	2	7	7	16	50	45	54	149	52	52	61	165
令和12年度	1	2	7	10	35	50	45	130	36	52	52	140
令和13年度	1	1	2	4	43	35	50	128	44	36	52	132



参考資料 2

学校の位置図



出所：上越市全図



令和 7 年 6 月 2 5 日

(宛先) 上越市長

牧区地域協議会
会長 西 山 新 平

牧中学校の廃止について（答申）

令和 7 年 6 月 1 9 日付け上教総第 4 3 8 号で諮問のあった、諮問第 1 0 0 号 牧中学校の廃止について、地域住民の生活に支障はないものと認めます。

雄志中学校と牧中学校の統合について

令和7年7月

雄志中学校と牧中学校の統合について、6月開催の牧区地域協議会で諮問を行い、委員の皆様からご理解をいただきました。

牧中学校は、令和9年4月1日に雄志中学校と統合します。

今後は、雄志中学校と牧中学校で交流活動を行うなど、生徒や保護者の皆様が安心して統合の日を迎えられるよう両校での準備を行っていきます。雄志中学校区の皆様におかれましては、今後も変わらず生徒を見守りいただき、ご支援を賜りますようお願いいたします。

1 雄志中学校の牧中学校との統合における概要

【統合予定日】	令和9年4月1日
【通学方法】	・市の関係各課で協議して、保護者の皆様に通学方法等について説明し、ご意見をいただきながら決めます。
【学校間の連携】	・統合前に授業・行事等において両校生徒の交流を図ります。 ※ オンラインの活用や行事を一緒に行うなど、交流の仕方を学校間で協議し、計画的に実施していきます。 ・統合後の学習活動や、後援会組織等について必要な調整を行い、一体感の醸成と円滑な移行を図ります。
【その他の環境】	・制服及び体操着は、これまでの統合の例では、2年間の移行期間を設けています。両校で協議し、保護者の皆様にお伝えします。

2 今後の主な予定

項目	R7年8月～R8年3月	4月～8月	9月～12月	令和9年1月～3月	4月
PTA等の動き	※雄志中にPTA組織はありませんが、統合前後の保護者・学校の連携について牧中保護者の思いに配慮できるように協議の場を設定します。	・統合に向けたスケジュールの各校での説明 ・牧中PTA三役会：保護者連携について協議	・牧中保護者：統合に伴う学校説明会実施(学校生活・PTA組織がないことに係る説明等)	・牧中：PTA会計清算	統 合
後援会等の動き		・合同正副会長会：後援会組織・会費等について協議	→各校後援会役員に説明・協議 →合同正副会長会で決定	・各町内会へ周知	
通学について	・関係各課による、通学方法、路線経路、乗降場所等の協議	・牧中保護者へ検討状況説明	・牧中保護者と運行経路、乗降場所の確認 ・バス運行時刻の確認と調整	・バスの試験運行(スクールバスの場合) ・運行の最終確定(時刻表、利用者等)	
生徒交流活動等	・計画立案(実施内容・日時・回数)	・計画に基づき交流活動や合同学習等を実施			

【参考】 生徒数の推移（R7.5.1現在）

学校名 学 年	牧中学校				雄志中学校				(参考)牧中・雄志中の合計			
	1	2	3	計	1	2	3	計	1	2	3	計
令和7年度	7	7	7	21	38	43	55	136				
令和8年度	6	7	7	20	51	38	43	132				
令和9年度	7	6	7	20	54	51	38	143	61	57	45	163
令和10年度	7	7	6	20	45	54	51	150	52	61	57	170
令和11年度	2	7	7	16	50	45	54	149	52	52	61	165
令和12年度	1	2	7	10	35	50	45	130	36	52	52	140
令和13年度	1	1	2	4	43	35	50	128	44	36	52	132
令和14年度	5	1	1	7	34	43	35	112	39	44	36	119
令和15年度	1	5	1	7	43	34	43	120	44	39	44	127
令和16年度	3	1	5	9	29	43	34	106	32	44	39	115
令和17年度	2	3	1	6	30	29	43	102	32	32	44	108
令和18年度	0	2	3	5	26	30	29	85	26	32	32	90
令和19年度	3	0	2	5	25	26	30	81	28	26	32	86

※表の色付きは複式学級
相当の児童数

※R8 年度以降の児童数
は、R7 年 5 月 1 日現在
の住民基本台帳の人数
から推計（附属小、特別
支援学校、校区外等へ
通学する可能性のある
児童を含む）

【担当】 ・ 上越市教育委員会教育総務課 担当：小池、三輪
TEL：025-545-9262 FAX：025-545-9272

【投票結果】

1	A	コミュニティ	8票
2	A	子育て（保護者）	6票
	A	人口減少	
	B	観光	
5	C	高齢化（高齢者が不便だと思うこと）	4票

【各グループ詳細】

課題		団体へ確認したいこと	町内会へ確認すること
1	コミュニティ	8	
	・ 高齢者が日常でコミュニケーションをとれる場が大切	・ 老人会のある町内はどのくらいか、どのような活動があるか ・ 老人会以外に高齢者がコミュニケーションをとる機会はあるか	
	・ 住民同士の情報共有の場が少ない		
2	子育て（保護者）	6	
	・ 中学校区が広く送迎が必要。中学校は17時迄しか滞在できないが、迎えに行けない	・ 保育園や学校の登下校の送迎、制服購入などの保護者の負担感 ・ 進学や統合による新たな学校生活について不安なこと ・ 仕事と子育ての両立の工夫 ・ 保護者が周囲とコミュニケーションをとれる機会	
	・ 保育園や小学校の統合も見据えた場合、送迎や制服などにかかる負担の発生が懸念される		
	・ サポートしてくれる同居家族がいない子育て世代は、子育て相談（コミュニケーション）の場が必要		
2	人口減少	6	
	・ 高士地区の人口減少が顕著であることを、地域全体で受け止め、今後の高士地区について考えるべき	・ 高士小の児童数の減少について、地域の人はどのように感じているのか	
	・ 20～30代の女性が地域から出て戻らないことが大きな要因	・ 女性が住みやすくなる環境づくり ・ 子供はどのような地域であれば帰ってきたいと思えるか（地元に戻りたいと思える魅力とは何か） ・ 保護者は子供の定住についてどう考えるか	
	・ 市内（近隣地域）に若い世代が望む職種が少ない	・ U・I・Jターンの状況	

1 目的

高士区地域協議会では、地域の課題にはどのようなものが考えられるかを検討してきた。今後、地域の方々の日々の生活で困っていることや感じていることなど、地域の想いをくみ取ったテーマを設定し、自主的な審議を行うための参考とする。

2 集計結果利活用方法

上記のとおり審議の参考とするほか、高士区内で課題を共有するため、「地域協議会だより」で発信する。

3 回答期限

令和 7 年 10 月上旬（2 週間程度）

4 質問票の配布方法

広報 9 月 25 日発行号の配布時に町内会長宛連絡便に同封

5 回収方法

紙ベース（返信用封筒同封）または Web（二次元コードから Google アンケートを用いて）回答

6 調査対象（依頼先）

・町内会長

7 回答基準日

令和 7 年 9 月 1 日時点

8 集計方法

Google アンケートを用いて集計

9 集計結果の周知方法

高士区地域協議会だよりで全戸配布

津有区地域協議会 町内会に「お聴きしたいこと」の骨子について

1 町内会への「質問票」配布目的

津有区地域協議会では、地域の課題について自主的な審議を進めるに当たり、委員が地域における様々な分野のコミュニティの現状を知るところから取り組んでいる。

については、地域コミュニティの最小単位である町内会から、活動状況や役員構成などの現状についてお聴きし、地域協議会での自主的な審議の方向性とテーマ設定をするための参考とする。

2 集計結果利活用方法

地域協議会で上記のとおり審議の参考とするほか、津有区内での課題共有のため、「地域協議会だより」で発信する。

3 回答期限

令和 7 年 6 月中旬 （2 週間程度）

4 質問票の配布方法

広報 5 月 25 日発行号の配布時に町内会長宛連絡便に同封

5 調査票回収方法

紙ベース（返信用封筒同封）または Web（二次元コードから Google アンケートを用いて）回答

6 調査対象（依頼先）

町内会長及び子供会長

7 回答基準日

令和 7 年 5 月 1 日時点

8 集計方法

Google アンケートを用いて集計

9 集計結果の周知方法

津有区地域協議会だよりで回覧

10 各項目の目的と、設問の設定理由

(1) 町内会活動について

【目的】町内会の活動状況を把握する。

設問		設定理由
問 1	町内会の組織	どういった組織があるのか知りたい
問 2	町内会行事、活動	防災・防犯、生活環境、行事など、町内会による日常生活に関する活動内容を知りたい
問 3	問 1 の縮小状況	人口減少や高齢化が進む中、活動の存続状況を把握したい
問 4	問 3 の理由	
問 5	防災対策の実施状況	
問 6	高齢者のみ世帯のコミュニケーションの場の設置状況	近年地域住民が特に不安に感じている災害対応や高齢者世帯に関する地域の具体的な取組について把握したい
問 7	高齢者のみ世帯の生活状況	
問 8	町内会活動の課題	町内会が抱えている課題を把握したい
問 9	今後の活動の方向性 (課題解決に向けた取り組み)	町内会の課題に対する自らの取組を把握したい
問 10	町内会活動に対する 思い	自由記述

(2) 町内会役員について

【目的】人口減少と高齢化が進む中、どの分野においても「担い手不足」が挙げられているため、町内会における現状を把握する。

設問		設定理由
問 1	役員構成	役員（執行部）がどの年齢層や性別に偏りがあるか把握したい
問 2	問 1 の女性の割合	
問 3	問 1 の就労者の割合	
問 4	役員や活動の担い手不足に関する感想	町内会の「担い手不足」に対する危機感を把握したい
問 5	役員の選出方法	役員の選出方法を知りたい
問 6	役員確保のための工夫	役員の成り手確保のための工夫について、参考事例を知りたい

(3) 子供会活動について

【目的】 少子化が進む中、「子供会」の活動状況について確認する。

設問		設定理由
問 0	回答者	町内会長以外の回答者である場合に確認
問 1	子供会の設置状況	町内会単位での子供会の存続状況を把握したい
問 2	回答：「ある」 子供会への加入状況	他地域で加入率が低いことが挙げられるため、状況を把握したい
問 2-2	子供会行事、活動	子供会による行事や活動内容を知りたい
問 2-3	役員の確保方法	役員の確保方法の参考事例を知りたい
問 3	回答：「ない」 これまでの設置状況	町内会単位での子供会をなくしたのか、これまでもなかったのか知りたい
問 3-2	子供会がない理由	子供会を「なくした」、「ない」理由を知りたい
問 4	子供会活動に対する 思い	自由記述

津有区地域協議会 質問票

- ・ 回答基準日（調査対象時点）
令和 7 年 5 月 1 日時点

* 必須の質問です

- ・ 町内会名を教えてください*

町内会

1 町内会活動について

町内会の活動状況を把握するため、お聞きします

問1 町内会にはどのような組織がありますか*

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 役員会（協議会、理事会など）
- ☐ 老人会
- ☐ 子ども会
- ☐ 青年会（青壮年会）
- ☐ 婦人会（女性部）
- ☐ その他：_____

問2 町内会ではどのような地域活動や行事を行っていますか*

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 年始会
- ☐ 納涼会
- ☐ さいの神（どんど焼き）
- ☐ お祭り（春祭り、夏祭り、秋祭り）
- ☐ 敬老会
- ☐ 除雪（高齢者住宅、私道、歩道）
- ☐ 交通安全の立哨
- ☐ 美化運動（草刈りなど）
- ☐ 回覧板、広報紙の配布
- ☐ レクリエーション（ウォーキング、運動会など）
- ☐ その他：_____

問3 問2について、過去3年間で中止・縮小した活動はありますか
当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 中止・縮小した活動はない → 問5へ
- ☐ 年始会
- ☐ 納涼会
- ☐ さいの神（どんど焼き）
- ☐ お祭り（春祭り、夏祭り、秋祭り）
- ☐ 敬老会
- ☐ 除雪（高齢者住宅、私道、歩道）
- ☐ 交通安全の立哨
- ☐ 防災対策
- ☐ 美化活動（草刈りなど）
- ☐ 回覧板、広報紙の配布
- ☐ レクリエーション（ウォーキング、運動会など）
- ☐ その他：_____

問4 問3について、中止・縮小した理由を教えてください
当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 人手不足（高齢化、人材不足）
- ☐ 参加者の減少
- ☐ コロナ感染予防
- ☐ 費用・予算の問題
- ☐ 企画・運営の手間がかかる
- ☐ その他：_____

問5 防災対策としてどのような活動を行っていますか*
当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 避難訓練
- ☐ 防災知識の普及
- ☐ 高齢者世帯の見守り
- ☐ 防災器具点検
- ☐ 資器材等の購入
- ☐ ない
- ☐ その他：_____

問6 高齢者のみの世帯の方が、地域の方とコミュニケーションをとることができる機会として、「町内会」での取組や組織にはどのようなものがありますか*

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 町内会活動、行事
- ☐ 老人会
- ☐ サークル活動
- ☐ 見守り・見回り
- ☐ ない
- ☐ その他：_____

問7 「町内会」で行っている高齢者のみの世帯の生活状況を把握できる取組はどのようなものがありますか*

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 挨拶・声掛け
- ☐ ごみ出しなどの手伝い
- ☐ 民生委員との情報共有
- ☐ 把握できない
- ☐ その他：_____

問8 町内会活動を行う上でどのような課題がありますか（自由記述）*

問9 問8の課題について、解決に向けた取組を実施している場合は、どのような取組か教えてください（自由記述）*

問10 現在の町内会活動に対する想いをお聞かせください（自由記述）＊

2 町内会役員について

人口減少と高齢化が進む中、どの分野においても「担い手不足」が挙げられています。町内会における現状を把握するためお聞きします

問1 役員構成（正副会長、会計、書記、監事など、班長を除いた執行部）は何人いますか

1つだけ選択してください。

- ☐ 1人
- ☐ 2人
- ☐ 3人
- ☐ 4人
- ☐ 5人
- ☐ 6人以上

問2 【問1について】その内、女性は何人いますか

1つだけ選択してください。

- ☐ 0人
- ☐ 1人
- ☐ 2人
- ☐ 3人
- ☐ 4人
- ☐ 5人
- ☐ 6人以上

問3 【問1について】その内、働いている人は何人いますか

1つだけ選択してください。

- ☐ 0人
- ☐ 1人
- ☐ 2人
- ☐ 3人
- ☐ 4人
- ☐ 5人
- ☐ 6人以上

問4 現在、町内会の役員や活動の担い手不足を感じていますか

1つだけ選択してください。

- ☐ 非常に感じている
- ☐ ある程度感じている
- ☐ あまり感じていない
- ☐ まったく感じていない

問5 役員（正副会長、会計、書記、監事など、班長を除いた執行部）はどのように選出していますか

1つだけ選択してください。

- ☐ 輪番制
- ☐ 話し合い
- ☐ 選挙
- ☐ その他：_____

問6 役員を確保するために工夫していることはありますか

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 組織の見直し（業務の分散化）
- ☐ 業務のデジタル化（負担減）
- ☐ その他：_____

3 子ども会活動について

少子化が進む中、「子ども会」の活動状況について確認するためお聞きします
※担当が異なる場合は、子ども会の担当者からご回答いただくか、連絡先
を事務局までお知らせください

回答される方について教えてください

1つだけ選択してください。

- ☐ 町内会長
- ☐ 町内会の子ども会担当
- ☐ 子ども会役員代表者（町内会とは別組織）
- ☐ その他：_____

問1 現在、子ども会がありますか

1つだけ選択してください。

- ☐ ある（町内会単位） →問2へ
- ☐ ある（隣接している町内と合同で組織している） →問2へ
- ☐ ない →問3へ

問2 【問1で「ある」と回答した方】町内全体で子ども会へ加入している子どもは
何人いますか

_____人

問2-2 【問1で「ある」と回答した方】子ども会では、どのような行事や活動を行っ
ていますか

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ お祭り
- ☐ バーベキュー大会
- ☐ ラジオ体操
- ☐ ハロウィン
- ☐ クリスマス
- ☐ 遠足
- ☐ その他：_____

問2-3 【問1で「ある」と回答した方】役員を確保するために工夫していることはありますか

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 組織の見直し（業務の分散化）
- ☐ 業務のデジタル化（負担減）
- ☐ その他：_____

問3 【問1で「ない」と回答した方】これまでに子ども会は設置されていましたが1つだけ選択してください。

- ☐ 以前はあったが、なくなった
- ☐ 子ども会が存在していたことはない

問3-2 【問1で「ない」と回答した方】子ども会がない理由を教えてください
当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 子どもが減った、いなくなった
- ☐ 保護者の負担が大きい
- ☐ 地域でのニーズがなくなった
- ☐ トラブルや不公平感があった
- ☐ その他：_____

問4 現在の子ども会活動に対する想いをお聞かせください

この度は、アンケートにご回答いただき、誠にありがとうございます。

皆様からいただいたご意見は、地域協議会での自主的な審議の方向性とテーマ設定をするための参考とさせていただきます。

アンケート結果は集計後に分析し、津有区協議会だよりにて掲載予定です。

皆様の貴重なご意見をお寄せいただき、重ねてお礼申し上げます。